

1 請願審議概況

今国会に紹介提出された請願は、38件(27種類)であり、このうち件数の多かったものは、「後期高齢者医療制度を速やかに廃止し、高齢者・国民が望む医療制度を目指すことに関する請願」7件、「小規模作業所等成人期障害者施策に関する請願」4件などであった。

各委員会の付託件数は、総務1件、法務2件、外交防衛1件、財政金融4件、文教科学1件、厚生労働24件、農林水産1件、経済産業1件、環境2件、議院運営1件であった。

請願者の総数は6万5,002人に上っている。

請願書の紹介提出期限については、7月30日の議院運営委員会理事会において、会期終了日の3日前の8月3日までと決定された。

8月6日、各委員会において請願の審査が行われ、「現行保育制度に基づく保育施策の拡充に関する請願」1件が採択すべきものと決定された。次いで本会議において同請願は採択され、即日これを内閣に送付した。

今国会における請願採択率(採択件数/付託件数)は2.6%であり、種類別による採択率(採択数/付託数)は3.7%であった。